

元町図書館だより

札幌市の図書館ホームページ

<https://www.city.sapporo.jp/toshokan/>

2022年 **1・2月号** No.447

札幌市東区北30条東16丁目 3-13

電話 011-784-0841

インターネットで本の検索・予約のほか行事休館日の確認もできます。



携帯電話



スマートフォン



あけましておめでとうございます。
今年も元町図書館をよろしくお願いいたします。



12月29日～1月3日の期間は、年末年始のため休館いたします。
休館中は返却処理ができませんので、返却ポストの利用をお控えいただき
開館後に返却されますよう、ご協力をお願いいたします

蔵書一斉点検のお知らせ

1月21(金)～2月1日(火)は、年に一度の蔵書一斉点検のため休館いたします。期間中の本の返却は、入り口左側の返却ポストをご利用ください。

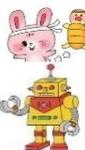
※ 下記の資料は、窓口で返却し返却ポストには入れないでください。

視聴覚資料、付録ディスクと本、紙芝居の舞台、超大型絵本

※ 市内の各図書館・図書室でも返却できます。



★12月22日 有限会社北海道新聞厚地販売所様から元町図書館へ車いすを寄贈いただきました。



おはなしの会 1月15日・2月19日(土) 11時～11時30分

おもちゃクリニック 1月19日・2月16日(水) 13時～16時

元町図書館 2階
第1集会室

◎お願い 図書館内では、ご自分や周囲の方のために、マスクの着用をお願いいたします。

1月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 休館
2 休館	3 休館	4 ★	5 ★	6 ★	7	8
9	10 祝日	11 ★	12 休館	13 ★	14	15 おはなしの会
16	17	18 ★	19 ★おもちゃクリニック	20 ★	21 蔵書一斉点検	22
23	24	25	26	27	28	29
蔵書一斉点検 休館						

2月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1/30	1/31	1	2	3	4	5
蔵書一斉点検		休館	★	★		
6	7	8 ★	9 休館	10 ★	11 祝日	12
13	14	15 ★	16 ★おもちゃクリニック	17 ★	18	19 おはなしの会
20	21	22 ★	23 祝日	24 ★	25	26
27	28	祝日開館 午後5時閉館				

開館時間

月・金・土・日曜日、祝日 ⇒ 午前9時15分～午後5時
火・水・木曜日 ⇒ ★午前9時15分～午後7時★

毎月第2水曜日(施設点検)と第4水曜日(図書整理日)は休館です。



02-S03-21-48
R3-2-30

新着図書案内



児童書から



Jソ 『そらから おちてきてん』

ジョン・クラッセン/作 長谷川 義史/訳

「ぼく ここに たってるねん。ここが すきやねん。」がんなカメは、アルマジロやヘビにあっちに行こうと誘われても動きません。そうこうしているうちに、大きな「あれ、が頭の上に…！ この後でカメがどうなったのかは、ぜひ読んでみて下さい。大阪弁のリズムが心地よい、ちょっぴりドキドキするお話です。

J93/シ/2 『ねこと王さま しごとをさがす』

ニック・シャラット/作・絵

『ねこと王さま』（読書感想文課題図書 3・4年生向け）の続編です。お城がもえてしまった王さまは、友だちのねこといっしょに、町で楽しくくらしていましたが、お金がすいぶん少なくなってきたしまいました。請求書のお金をはらったり、バスに乗ったり、買い物をしたりするには、お金がかかります。そこでふたりは、新しいしごとをさがすことにしました。すぐにしごとをクビになる王さまと、かしこいねこのゆかいで楽しい物語です。

請求記号	書名	著者名
Jセ	せんろはつづく にほんいっしゅう	鈴木 まもる/文・絵
J61/ド	ドラえもん探究ワールド 食料とおいしさの未来	藤子・F・不二雄/まんが
J93/オ/49	世界を変えたキャンプ マジック・ツリーハウス 49	メアリー・ポープ・オズボーン/著

一般書から



K371/ブ 『娘の遺体は凍っていた』

旭川女子中学生イジメ凍死事件』
文春オンライン特集班/著

中学校に入学して間もなく、凄惨なイジメを受けた少女。だが学校はイジメを認めず、心に傷を負った彼女はある日、忽然と消えた。編集部は彼女が受けた卑劣なイジメの実態を、可能な限り事実と忠実な形で伝えるべきだと考え、実名と写真の掲載を決断した。遺族・加害者に徹底取材した「文春オンライン」によるドキュメント。

740/イ 『魂を撮ろう ユージン・スミスと』

アイリーンの水俣』石井 妙子/著

今から50年前の1971年9月、ユージン・スミスはニューヨークから日本へとやってきました。彼は日本人の血を半分ひく妻・アイリーンの助けを借りて、水俣での公害被害の現実を写真で伝えたいと考えたのです。前半は二人の生い立ちからニューヨークでの出会いを。後半は当時の水俣の状況、取材する二人、写真集を出版したその後などが綴られています。

請求記号	書名	著者名
291/パ	日本の路地	パイインターナショナル/編著
367/ヒ	老〜い、どん！	樋口 恵子/著
704/ミ	名画の生まれるとき	宮下 規久朗/著